

日本とシンガポールの 保育・幼児教育における 新型コロナウイルスの影響

新型コロナウイルスの流行下での保育実践の変化・変革に関する
ディスカッションと共有

パネリスト

シンガポール

Elsie Tan-Chua先生
(Living Sanctuary Kindergarten)

Adeline Koh先生
(PCF Sparkletots Preschool
@Tampines Ease Blk 262 {EY})

コメント **Sirene Lim**先生
(シンガポール社会科学大学 准教授)

日本

熊谷知子先生
(泉山幼稚園)

川原恒太郎先生
(ひまわり幼稚園)

コメント **秋田喜代美**先生
(学習院大学 教授／
東京大学 名誉教授)

シンポジウム詳細



2022/6/8 (水)
14:00-18:00
(日本標準時間)
13:00-17:00
(シンガポール標準時間)



オンライン (Zoom)
6月頃、お申し込みいただいた
メールアドレス宛に、Zoomの
リンクをお送りします。



2022年5月30日までに、
こちらの[リンク](#)か**QR**コードから、
お申し込みください。
申込パスワード：**suss-cedep-2022**



参加方法とスケジュールのご案内

セミナーの目的

本セミナーは、コロナ禍におけるシンガポールと日本の幼児教育・保育の実践について学び合うことを目的としています。

新型コロナウイルスの流行は、日本とシンガポールの両国の幼児教育・保育の現場において、大きな変化をもたらしました。感染予防対策が必要になる中で、何をどのように実践するかを見直すことが求められ、その過程では、保育において何を大事にするのかという価値の問い直しがなされた場合も多かったのではないかと思います。両国の状況や対応には異なる部分もあるものの、子どもをおもふ現場の実践には大きな共通点もあると考えられます。2つの国の社会的背景や実践を交流することで、新たな視点を得ることができると考えています。

両国のコロナの状況と実践について動画を準備しています。当日はその動画をもとに議論を深めますので、できましたら事前のご視聴をお願いいたします。

お申し込みから参加までの流れ

①お申し込み

- こちらのフォームからお申し込みください

申込パスワード：**suss-cedep-2022**

www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/eventlisting/20220608symposium/



②動画公開のご案内

- お申込み時にいただいたメールアドレス宛に、**5月下旬頃**に動画公開のご案内をお送りします。
- 当日にも動画の内容の簡単な紹介はありますが、できましたら当日までに動画をご視聴いただけますと幸いです。
- 動画はいずれも**10分～15分程度**です。
- シンガポールの動画には日本語の字幕、日本の動画には英語の字幕がつきます。

<シンガポール> 合計**1時間程度**

シンガポールにおける新型コロナウイルスの影響に関する概要の紹介 1本
コロナ禍の実践の紹介 2本

<日本> 合計**45分程度**

日本における新型コロナウイルスの影響に関する概要の紹介 1本
コロナ禍の実践の紹介 2本

- ・ コロナ禍での実践 子どもの活動や配慮について（泉山幼稚園）
- ・ ICTを活用した職員間の連携について（コロナ禍以前からの取り組みを含めて）（ひまわり幼稚園）

③シンポジウム当日のご参加

- お申込み時にいただいたメールアドレス宛に、**6月以降**にシンポジウム**URL**のご案内をお送りします。